

あさがお

広報紙『あさがお』第17号 令和4年1月1日発行
 社会福祉法人 名張厚生協会 名張養護学園
 〒518-0721 三重県名張市朝日町1263-3
 TEL0595-63-0717 Fax0595-63-0721
<https://www.nabari-kosei.or.jp/jidoufukushi/nabari-yougo-gakuen/>

「花の苗を植えました」



地域で植苗活動をしている牧野さんより、ビオラの苗を120株ほどいただきました。苗をプランターに植え替える作業を、子ども達にも手伝ってもらいながら、全て植え替えることが出来ました。

単色だけでなくミックスなどのいろいろな色の苗を頂き、今から開花が待ち遠しいです。(大久保)



巻 頭 言



現在の入所児童数
本園

26名／定員30名
地域小規模「若葉」

4名／定員6名

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、輝かしい新春を穏やかに迎えられたこととお喜び申し上げます。今年も皆さまにとって、素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げます。

去年はコロナに始まりコロナに終わる一年となりました。いまだに感染症の影響が残っていますが、コロナによって奪われた時間を取り戻すべく、子どもたちにしっかり寄り添い、子どもたちが心身ともに健やかに成長、発達、自立できるよう皆さまのご理解とご協力をいただき、いつも以上に精力的に取り組んでいきたいと思っております。

わたくしごとになりますが、寅年生まれで今年は「年男」でございます。獐犷さを微塵も感じさせないマイルドなトラで、明るさと元気だけが取り柄の年男です。一方的な元気の押し付けにならないよう、耳をピンと立て周りの状況をいち早くキャッチし、力強く子ども達を！学園を！守れる年男の一年にしていきます！

施設長 繁田 進太郎

ほっとニュース

『スポーツ大会』

11月3日(水・祝)
箕曲小学校 体育館



11月3日は文化の日ですが、名張養護学園では本園・若葉・ファミリーホーム「名張」の子ども達と職員を4チームに分けて、スポーツ大会をするのが恒例になってきました。

まずは「じゃんけん列車」でウォーミングアップ。じゃんけん列車を制したのは、なんと！幼稚園年長の幼児さんでした。強かった！最初の競技は「追いかけて玉入れ」。カゴを背負った相手チームの子を追いかけて玉を入れるのですが、逃げるのが上手でなかなか玉が入らず大変でした。

次なる「カードめくり」は、いわゆる陣取り合戦。カードを自分のチームの色にしたそばから相手チームにひっくり返されるので、頭脳戦でもあり地味に体も辛い競技でありました。

「障害物競争」では、最後にめくったカードの仮装があり、ウィッグや蝶ネクタイ、羽織を羽織ったりと普段しない格好に照れながらもまんざらでもない様子の子もいました。

最後は、チーム対抗リレーと選抜児童 VS 職員の EX マッチリレーも行われました。勝敗は…子ども達に軍配が上がりました！良く晴れた日で、心地よい汗をかきスポーツの秋も体験できた一日となりました。(宮田)

招待行事

『七五三』

11月24日(水)
宇流富志禰神社



今年も宇流富志禰神社からお声がけいただき、七五三のご祈祷をしていただきました。今年は2名の子ども(両名数え7歳)がお参りさせていただき、健やかな成長を祈願しました。2人とも着物も髪飾りも好きなものを選んで、初めて着物を着たのでとても嬉しそうでした。

いつもは活発な2人ですが、着物の着付けが終わると背筋をピンと伸ばして緊張感が伝わってきました。神社では、宮司さんの話をしっかり聞いていて、名前を呼ばれると大きな声で返事していました。参拝の方法を教えてもらい、各々のお願いをしていました。友達と仲良くすること、好き嫌いをしないことなどを宮司さんと約束して帰ってきました。(大久保)

地域活動

『どうぶつふれあい体験』

12月5日(日)



昨年に続き、今年も学園にポニーとヤギが来てくれました～！一年ぶりの再会に、子どもたちも大喜びです。みんなで交代してブラッシングしましたが、ポニーさんは気持ちよさそうですが、ヤギさんは微妙な反応です。ポニーさんと一緒に園庭を散歩して、背中の上に乘せてもらいました。今回は近隣から5家庭の参加があり、楽しい雰囲気の中でふれあうことができました。(政本)



恒例行事

『ひなち湖マラソン』

11月28日(日)

比奈知ダム



『クリスマス会』

12月24日(金)

本園地域交流スペース

12月23日(木)

若葉



コロナ禍のため市内のマラソン大会は中止…しかしそこで落ち込む学園ではありません。

紅葉が進むひなち湖にて、学園オリジナルのマラソン大会を開催しました！

9月から毎週水曜にマラソン練習を重ねて迎えた本番は、児童と職員あわせて約20名が参加しました。自己ベスト更新のため一生懸命走る子、自分のペースで休憩をいれる子、それぞれのスタイルで完走を目指しました。記録更新とならず悔しがる児童の姿も…みんなの頑張りがみえた瞬間でした。颯爽と走り抜ける施設長の様子に来年の目標が見つかり、リベンジに燃える職員もいました。スポーツの秋、みんなで一緒に汗を流して運動の楽しさを感じる機会になりました。(野村)

今年も子ども達の出し物満載で、恒例の中学生女の子と職員によるピアノ演奏からクリスマス会がはじまりました。

まずは幼児さんと小学生女の子による「メロメロムシメロ」のダンスです。素敵な衣装で可愛らしいダンスを見せてくれました。続いてはどりーむユニットによる、NiziU、なにわ男子のダンスです。子ども達と職員でセーラー服を着て一致団結、笑いあるダンスを見せてくれました。そして小学生男の子たちによる「ロマンチズム」のダンスです。本番前は緊張していた子ども達も堂々とした踊りを見せてくれました。最後にはオーケストラ部に入部している中学生の女の子がバイオリンにて嵐の「カイト」を見事に演奏してくれました。

新任職員の出し物はオリンピックで披露された「ピクトグラム」を再現したクイズです。全身の衣装を着て柔軟に演じていました。「なんとなく分かるけど、なんて名前だっけ？」とユニットごとのチームで話し合いながら楽しんでいました。

夕食前には飲食店経営の藤木さんのご厚意で、子ども達にプロジェクションマッピングを見せてくれました。一時保護施設「のぞみ」の壁に見事に写し出されました。幼児さんから大人まで思わず見入ってしまうほど綺麗で、クリスマスの素敵な思い出になりました。

その後は各ユニットで子ども達のリクエストメニューを食べました。そしてリモートにてサンタさんとトナカイさんがラップメッセージを送ってくれました。子ども達もノリノリで5回ほどリピートしているユニットもありました。それぞれプレゼントを貰ったら早速開封し、良い笑顔を見せてくれていました。

若葉では23日にクリスマス会を開催しました豪華なクリスマスディナーを満喫した後にボーリング大会を行いました。子ども達と職員で白熱した戦いを繰り広げていました。(東)



～里親なんでも相談所「ほっこり」～

来所・訪問・電話相談

月～土 9:00～17:00

電話: 0595 - 41 - 1144

e-mail: n.satooyahokkori@n-kosei.jp

学園に併設されている、地域の子ども・家庭のための相談窓口です！

児童家庭支援センター「あかり」

【相談方法】

- * 電話 ☎ 42-8331
- * 来所 9時～18時
- * 訪問 9時～18時
- * メール ホームページで受付

子育てのこと、家庭のこと…

一人で悩まないで一緒に考えていきませんか？



たくさんのご寄附・ご寄贈ありがとうございました♪

《個人》加藤成貴 坂田陽子 小竹仁一 久保友紀

古川真一 辻井真理子 堀内節夫 磯野浪平 山田哲久
山中克敏 安田美智子 菅尾智成 福廣勝介 竹川裕子
都築 牧野 山田 奥矢 匿名

《団体》中川理容所 ルーテル桔梗が丘協会オリーブの会

キング観光 マックスバリュー東海株式会社 ロイヤル

株式会社ゼンショーホールディングス 新大佛寺

ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社 奥田農園

三重 - アイリス needs.corporation 株式会社

天理教龍真分教会 シャンメリー協同組合 堀井内科

日本鏡餅組合 株式会社 WAGYU JAPAN 株式会社井村屋

フードビジネス経営研究会 辰巳織布株式会社

ぎゅーとら 餃子の雪松 CBC チャリティ募金

スマイルカレンダープロジェクト 株式会社竹屋

ムーンバット株式会社 (株)サティスホーム

チュチュアンナ 三重県華僑華人友好交流会

※令和3年10月1日～12月31日

順不同・敬称は省略させていただいております。

= 名張養護学園の理念 =

「すべての人を尊重し、
児童の最善の利益を守り、
より積極的に支える」

= 基本目標 =

子どもたちに夢を！歩む先に笑顔を！
～日々の温かみある支援が子ども達の
生き生きとした生活となるように！～



編集後記

2022年が始まりました。私は毎年初詣にておみくじをひきますが、今年の運勢は…末吉。「う～ん、もう一声！」ということで翌日におみくじをひき直し、見事大吉にランクアップしました。

本年もどうぞよろしく願いたします。(野村)